

千徳小

宮古市立千徳小学校 R4.10.25(火) NO.6

学校教育目標 「思いやりのある子」「進んで学ぶ子」「健康な子」

文責:校長 五十嵐 善彦



素敵な発表 学習発表会

10月22日(土)学習発表会は、とても素晴らしいステージの連続でした。私が担任をしていた頃(若い頃)に比べると、練習に割ける時間は短くなっています。しかし、どの学年もしっかり「見ている方に伝えたいこと」を内容に込め、「見ている方に伝わるように」声の大きさや表現の仕方を工夫しました。お芝居あり、音楽あり、学習したことをまとめた発表あり。そして、どの子も輝いていたことが何より素敵でした。やむを得ず参加できなかった子がいたことはとても残念でしたが、学校生活はまだまだ続きます。また輝ける機会はきっとあります。

今回の学習発表会で感じたことは、「千徳の子ども達は、大きな声で素敵な表現ができる」ということ。これからの学校生活での子ども達の活躍が楽しみです。

オープニング「七つ踊り」



コロナ禍で練習もままならない中、今年一番の素晴らしい舞を披露してくれました。拍子にあっていること、大きな動作で舞ったこと、素敵でした。これからも郷土を大切に、舞を伝承したいとの思いが伝わりました。

1年生「せんとくやまのおに」



初めての学習発表会。イチネンジャーの頼りになる姿と、実は1年生と仲良くしたかった鬼。みんな誰とでも仲良くなりたいんだよ、というメッセージが伝わりました。決まったな！

5年生「ここはふるさと～WeLoveMIYAKO!～」



総合の学習を振り返り、災害へ備えだけでなく、ふるさと宮古を大切に、誇りに思い、自分たちがさらに復興・発展させようとする思いを感じました。三鉄をはじめとする人々の復興への努力が伝わりました。

3年生「桃太郎 MOMO-TARO」



今年から外国語活動が始まった3年生。恥ずかしがらず堂々と英語表現ができました。外国語活動で大切なのは、英語でコミュニケーションをとること。よく出来ましたね。

スクールバンドクラブ「Lively～元気を届けよう～」



今年、地区で金賞、県で銀賞を獲得した素敵な演奏を披露してくれました。毎日、放課後に練習を重ねている努力の成果が表れました。聞かたびに音が安定してきて、いい演奏でした。

合唱クラブ「届けよう音楽の楽しさ」



13人と少人数での活動で、なかなか発表の機会がありませんでしたが、ようやくたくさんの皆さんの前で歌声を披露できました。人数は少なくても澄んだ声でよく響きました。歌う楽しさが伝わりました。

2年生「どろぼう学校」



悪いことにもまじめに取り組むコミカルな劇でした。ハキハキして、よく響く声でセリフを言うことができました。最後は捕まってしまう、やっぱり悪いことはいけませんね。劇中の「盗大(とうだい)」ってどんな大学？

4年生「千徳バンドビートコーラス」



ただ演奏するだけでなく、次の曲へ移る必然性を感じる演出でした。最終目標は市内連合音楽会ですが、もう完成度は高まっています。息のあった、楽しそうな演奏、合唱でした。て、

6年生「光ある国へ」



平和を追求すると、反戦というテーマに行き着きます。もちろんその通りだと思います。6年生は「誰にでも未来はある。」「どんな家庭にも、どんな場所にも未来はある。」それを奪ってはいけないのだと、普通の人々の視線で平和の大切さを表現してくれました。声の大きさ、声の表情、顔の表情、動作、広島弁…。表現のとても素晴らしかった。さすが6年生でした。

校長の独り言

11月9日(水)校内ロードレース大会があります。ロードレースに関わる校長先生自身の思い出です。小学校2年生の時、自転車を買ってもらいました。4年生の時、壊れました。それからどこに遊びに行くときも友達は皆自転車、私はそれに走ってついていきました。そのせいか、5年生の時に始まった校内マラソン大会で優勝!(同級生は120人。)6年生でも連覇を果たしました。中学1年、新しい自転車を買ってもらいました。走らなくなりました。歩かなくなりました。校内マラソン大会は、60位でした(T_T)。普段から、自分の脚で、歩いたり走ったりするって大事なな、と感じる思い出です。